

# 青森市立三内中学校の生徒が クリエイターになりきって **三内丸山グッズ**を つくってみました!!



三内丸山遺跡のすぐそばに、  
青森市立三内中学校はあります。  
この地で育った生徒たちにとって  
三内丸山遺跡は、誇りです。



三内中では、総合の時間に  
「三内丸山学」として、様々な  
活動に取り組んでいます。



美術の授業では 中学1年生が  
三内丸山遺跡を訪れた人に  
喜んでもらえそうなものを  
デザインして作りました。  
材料はオーブン粘土です。  
どうぞご覧下さい。



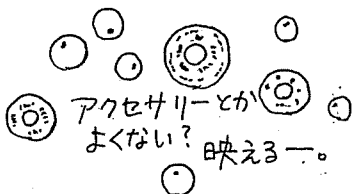
箸置きは 家族分 いるでしょ。  
 お父さん、お母さんと、子どもたち。  
 縄文時代だって、家族いたでしょ。



縄文の人が  
 食べていたって  
 ドングリとか...  
 何かにならないかな..

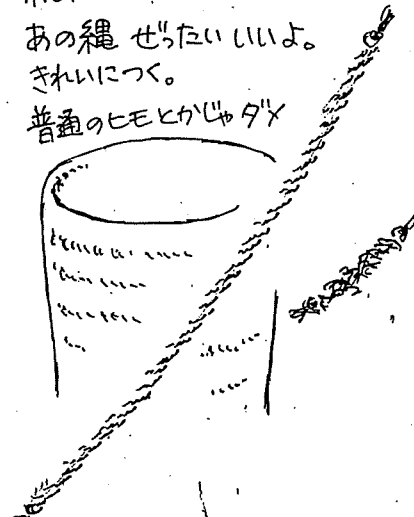


とにかく  
 がんばった。  
 がんばって  
 作った。

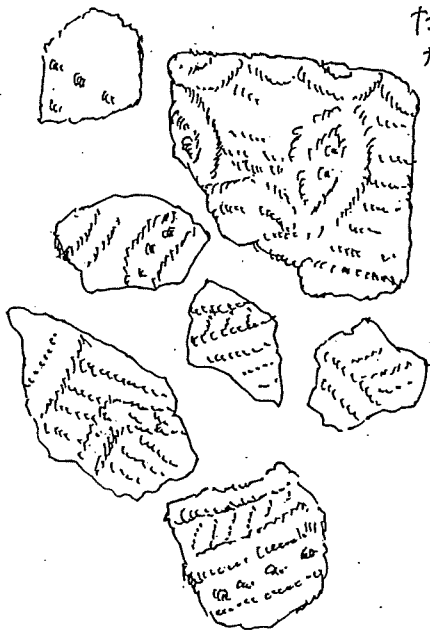


アクセサリとか  
 よくない? 映えるー。

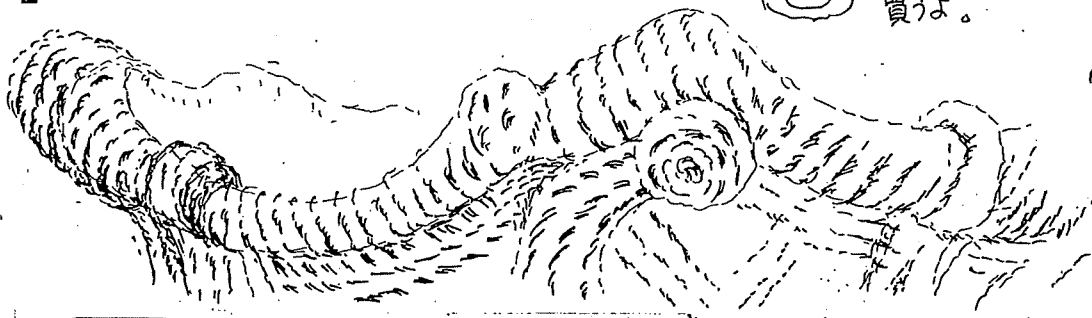
縄文の文様つける縄。  
 総合の時間に作ったやつ。  
 あの縄 せりたいいいよ。  
 きれいにつく。  
 普通のヒモとかじゃダメ



だいたい  
 カケラで  
 出てくるんだからさ  
 カケラの何か?  
 ハズルとか?



あー、いいねー  
 それ  
 売ってたら  
 買うかも  
 うちの  
 おばあちゃん  
 買うよ。



本校は、「総合的な学習の時間」において、「地域学習」として三内丸山遺跡を教材化し、多様な考えが生まれる課題を協働的に解決していくことを通して、対話的で深い学びを充実させ、発展的な探究活動へとつなげていく学習に取り組んでいます。

その一貫として、美術の時間に縄文時代に思いを馳せながら自由な発想で制作した作品です。本日は本校生徒作品をご覧いただき、ありがとうございました。



青森市立三内中学校



〒038-0031 青森市大字三内字丸山108番地4

TEL:017-781-0102